



2007・5・21

事務局 岡谷市長地片間町 2-5-5
TEL, FAX 0266-28-9230

ニュース No.18

活動行事の報告

5月3日 第60回憲法記念日諏訪ビッグ・イベント

5月の陽光と、さわやかな薫風に誘われて、出足も好調で約500人。生々しい映像を見ながら、きくちゆみさんから世界のニュースを多角的に解明していただき、あまりの事実のすごさに一同大ショックを受けた。

大宮一朗さん(90歳)の「私は6人殺しました」という告白。「銃口」制作中のビデオと、主演女優上沢美咲さんの若者らしい元気なお話もそれぞれ感銘をあたえられ、諏訪集会は大成功であった。

今後の予定

一般来場大歓迎

6月2日(土) 結成2周年記念総会

イルフプラザ

13:30~15:30 カルチャーセンター多目的ホール

13:30~**総会** (この一年の歩み、会計報告、今後の会の進め方、質疑、総会宣言)

14:00~**ギター名曲コンサート こいけ 実**
(禁じられた遊び、アルハンブラ宮殿の思い出、イエスタデイ、浜辺の歌、他)

14:30~**講演会**

桜井佐七さん "知らなかった" では済まされない

まだまだ続く長い道のりの、3年目の出発の日。会員でない方にも声をかけて、一人でも多くの方に参加していただき総会を盛り上げましょう。

7月7日(土) 定例会「9/11ボーイングを捜せ」(DVD)

9/11の真実を解き明かすDVD 13:30~ カルチャーセンター

8月6日(月) 核兵器廃絶岡谷平和の集い

7:50~ 小井川小学校西口広場 世界平和祈念岡谷市民太鼓 他

- ◎ **会費** 新年度分1,000円 お願いします。同封の振替用紙でも、総会や例会の折でも結構です。現在善意のカンパでやり繰り。財政は極めてピンチ
- ◎ 過半数署名の会主催で、9条を世界に広める先駆的役割を果たしている オハイオ大学名誉教授 **オーバビー博士の講演会** が、6月10日(日)長野バスターミナル会館で行われます。午後1時半から、入場無料
- ◎ **前進座公演「銃口」の予約と入場券** (4,000円、4,500円) 一人でも多くの方に、すすめてください。事務局にて扱い中。総会でも販売。

私の国が持つ貴いもの 堤 未果

(国際政治環境研究所理事 「貧困大国
アメリカ」(岩波新書) 近刊予定)

ニューヨークの冬、2006年のマンハッタン、イラクから帰還した若い狙撃兵は私に言った。「平和な国で暮らしてたとき、戦争では殺されたらゲームオーバーだと思ってた。だが実際に砂漠で人を殺させられて初めて知ったよ。死ななくても一人殺せば、自分の人生もそこでゲームオーバーなんだ」

インタビューした米兵はみな心と体にダメージを負いながら、同じ言葉を口にする。自分は何もわかっていなかったと。

9・11直後のアメリカ。メディアに不安をあおられた国民は愛国心という言葉にしがみつき、跳ね上がる軍事予算も、戦争も、支持していった。一方で政府は、格差を広げる法案を次々に通し、大学費用や健康保険と引き換えに入隊する貧しい高校生や、職を求める借金漬けの国民が次々に戦場へ送られた。

徴兵制などなくとも戦争はできる。国というものは戦争によって貧しくなるのではなく、国内で格差を広げ貧しい者を捨て駒にすることで戦争を維持できるのだと、世界に向かって証明したアメリカ。

そのアメリカで今、イラク帰りの米兵たちが声をあげている。目的は「本当の敵」を知らせること。敵は政府? 大企業? それともマスコミ? どれも違うと彼らは笑う。 「本当の敵は自分たち国民の無関心だ。それに気がついたとき初めて、俺たち市民が主役のゲームが始まる」。武器は? と聞くと驚くような答えが返ってきた。

「選挙と、君の国の憲法九条。今イラク帰りの兵士たちの間で懂れなんだ」
2005年、フィラデルフィアにある国際女性平和自由連盟は、米国政府に日本の九条尊重を要求する署名を提出した。同年パリの国際民主法律家協会では、日本の九条改正反対決議が採択され、2007年2月にはナイロビで、九条支持に1000名の署名が集まっている。3月初めに来日したボリビアの大統領はスピーチで、自国の新憲法に九条をモデルにした戦争放棄を盛りこむと宣言した。

国境を越えたゲームはすでに始まっている。守るべきルールは、一票の重みをあなどらないこと、声を上げられるうちは決して口をつぐまないこと。「敵を知ること」は、「誇るもの」をも教えてくれる。私たちが既に手にしている、世界が尊重する貴いもの。

あきらめないかぎり、未来を選び取る自由はまだ残されている。